

▶ 当社社長が財界「経営者賞」を受賞

総合ビジネス誌『財界』を発行する株式会社財界研究所より、当社代表取締役社長・下代博が平成30年度「経営者賞」を受賞しました。

同賞は、顕著な業績を残した経営者や、人材教育等で特筆すべき取り組みをした経営者に贈られるものです。

授賞理由として、「産業界で大きな課題となっている人手不足の解決に寄与している」ことや、「幅広い産業領域の工場や物流センターなどの省力化に取り組んでいる経営姿勢」が高く評価されました。



2019年1月18日に東京都内で開催された贈呈式。

▶ 健康経営優良法人2019に認定

社員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる法人を表彰する「健康経営優良法人2019（大規模法人部門）～ホワイト500～」(主催：経済産業省、日本健康会議)に3年連続で当社が認定されました。

当社は、社員の健康は当社の持続的発展の根幹を担うものと位置付け、経営トップの主導のもと、心身の健康維持・増進のための活動を継続的に推進しています。食生活・運動・睡眠などさまざまなテーマのイベントを各事業所で定期的に行い、参加者の意



見を次の取り組みに生かしていくことでPDCAサイクルを回しています。また、健康経営を通じて、仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)を図っています。

▶ 琵琶湖のヨシ刈り活動

毎年、琵琶湖の自然環境保全活動「ヨシ刈り」にボランティアとして当社が参加しています。

今シーズンは、2018年12月1日に「伊庭内湖ヨシ刈り」(主催：滋賀県東近江市・伊庭の里湖づくり協議会)、2019年2月2日に「西の湖ヨシ刈り」(主催：東近江水環境自治協議会)が開催され、当社からは社員とその家族合わせて延べ65名が参加しました。



西の湖ヨシ刈りの様子。

この活動では琵琶湖の生態系保全、水質浄化などの多様な機能を持つヨシ原を守るため、毎冬、長く茂ったヨシを刈り取っています。刈り取ったヨシは選別後、紙製品の原料としても有効利用されます。

▶ ワイヤレス充電の新モデルを発売

当社は、AGV(無人搬送車)向けワイヤレス充電システム「D-PAD」の新モデルを2019年4月1日に発売開始しました。従来品より約60%小型化した新開発の充電コントローラーに加え、12V、24V、48Vのマルチ電圧設定に対応することで、低床式を含む既存のAGVにも装着ができ、自動ワイヤレス充電を手軽に実現できます。また、作業待ち時間など停止中に継ぎ足し充電することで、24時間連続稼働させることが可能。充電のためにAGVを待機させることがないので、専用の充電エリアも不要です。

D-PADは送電インバーター、送受電パッド、充電コントローラーで構成。パッドは同じ大きさであ



受電パッドを装着したAGV。

れば一般的な円形パッドと比べて約2倍の伝送距離を実現しています。



アナタだけの価値のために。

ネット通販を支えるダイフクの物流システム

新しいサッカーボール、人気のゲーム機…。欲しいものがあれば、何でもすぐ手に入る時代。

どのお店にも売っていなかったブリキのロボットだって、ネット通販なら見つけれられるかもしれません。

一人ひとりの要望に、一つひとつ応えていくチカラ。あらゆる要望に応えていく「DAIFUKU」の

最新マテハンシステムが、確実に、スピーディに、アナタと商品をつないでいきます。



擬人化したブリキのロボットが、「DAIFUKU」のマテハンシステムを介して、少年の元に届くまでの物語をYouTubeで公開中。

アナタだけの価値のために

検索

DAIFUKU
Always an Edge Ahead